

現場での活躍風景

佐藤建設工業の斎藤千寛さん。
舗装現場で大型ローラーの転圧作業を行う



生駒組の阿見颯太さん。
測量機器で現場の丁張(白印)の高さを確認する



■**斎藤智子** 学生の頃とは違い、社会人としての心構えが備わったと思いますね。

一**阿見さんと親御様**お願いします。

■**阿見颯太** 右も左も分からない自分を親切に指導してくれ、とても感謝しています。コミュニケーションの大切さも知りました。

■**阿見勝江** 社会人としての自覚や責任が芽生えてきたと思います。家庭の仕事も考えながら手伝いもしてくれるようになりました。

一**続けて親御様にお聞きします。我が子が建設業の世界に飛び込んだわけですが、将来への展望や期待することはありますか。今度は阿見さん、斎藤さん、大橋さん、篠原さんの順にお願いします。**

■**阿見勝江** 大変な仕事だとは思いますが、先輩方に指導いただき、優れた技術を身に付けてほしいです。

■**斎藤智子** 建設業界はさまざまな資格や免許を取ることができるので、一つ一つ取得し、諸先輩のよいところを学び、一人前として認められることを願っています。

■**大橋美恵子** 技術を磨いてお客さんに喜んでもらえるようないい仕事をしてほしいと願っています。

■**篠原美和** 自分で決めた仕事なので、一つでも多くの資格や技術を取得し、現場を切り盛りできるようになってほしい。人と接する中でいろんな事を吸収しそれを生かせる人になってほしいと思います。

一**ありがとうございました。最後に栃木県内の次世代を担う若者に阿見さんから順にメッセージをお願いします。**

■**阿見颯太** 我々と一緒に建設業の素晴らしさを共感しましょう。

■**斎藤千寛** 建設業界を一緒に盛り上げていきましょう。

■**大橋圭** 3Kというイメージは必ずしも当てはまることでは

ないと思います。一人一人が意識をすればそういうイメージはなくなると思います、若い人にはそういったイメージを変えていく先駆けになってほしい。たくさんの人と協力して地図に残るものを完成させた時の達成感を多くの人に味わってほしいです。

■**篠原稚奈** 女性がこの業界で活躍できるのか不安でしたが、実際に現場に出て女性が少ない環境だからこそ、女性の視点や考えを生かすことができると気付きました。女性でもこの業界で活躍することが可能ですので、今後建設業に、若い女性が増えてほしいと思います。

一**最後に広報正副委員長から一言ずつお願いします。**

■**岩原委員長** 土木、建築の現場は一つ一つが思い出になるものです。皆さんにはさらなる人間力をつけていただき、建設業に入ってよかったと思えるような人になってください。一緒に建設業を盛り上げていきましょう。

■**吉田亘副委員長** 若い皆さんにとっては今の時期は大変なことが多いかと思います。皆さんが造っている道路や建築物は10年、20年経過して、自分がその建物に入り、道路を通ってみると、一瞬で作っていた同時の思い出がよみがえってくるものです。そういう達成感、やりがいは建設業ならではのものです。これからもがんばってください。

■**高村宏之副委員長** 「一つをもってこれを貫く」という言葉があります。一つの仕事に就いてそれを生涯貫けるのは、幸せなことです。皆さん一人一人がこの仕事を生涯のものにしてください、上に立った時、新人の教育をしていただきたい。そうすることによって建設業を盛り上げていていただきたいと思います。



吉田亘副委員長



(株)生駒組 阿見颯太さん



阿見勝江さん



高村宏之副委員長